

令和5年第13回天草市教育委員会定例会会議録

1 期 日 令和5年10月25日（水）午後2時開会

2 場 所 天草市役所 庁議室

3 本会議に出席した教育委員等

教 育 長	石 井 二三男	委 員	木 下 えり子
委 員	行 合 八恵子	委 員	吉 森 啓 司
委 員	池 崎 教 授	委 員	平 道 千 春

4 本会議に出席した事務局職員

教 育 部 長	平 野 貢 司	教育総務課長	本 多 俊 隆
学校教育課長	赤 星 潤 一	学校給食課長	緒 方 勇 人
文化課長	大 石 明 彦	学校教育課審議員	堀 田 美 穂
学校教育課課長補佐	松 本 祥 司	学校教育課本渡南幼稚園長	鶴 田 美 紀
学校教育課指導係主査	塚 田 絵 里	生涯学習課生涯学習推進係長	坂 本 真理子
教育総務課総務企画係長	松 下 美 紀		

5 本会議に付した議題等

(1) 議題

議第45号 天草市立本渡南幼稚園の休園について

議第46号 天草市文化財の指定解除について

議第47号 事務局職員の人事異動について

(2) 協議・報告

(1) 令和5年第4回市議会定例会一般質問の概要について

(2) 令和6年度天草市立幼稚園園児募集について

(3) 令和5年11月行事予定について

6 会議の概要

(1) 開会

石井教育長： ただ今から、令和5年第13回天草市教育委員会定例会を開催する。傍聴人がいないことを確認する。

(2) 前回会議録の承認

石井教育長： 前回臨時会の会議録であるが、何か意見はないか。なければ承認してよろしいか。
(全員承認する)

(3) 教育長報告

石井教育長： 10月5、6日に八代市で熊本県市町村教育長研修大会、10月19、20日に九州都市教育長協議会定期総会及び研究大会が沖縄県名護市で開催されたところである。また、10月18日には天草郡市中学校駅伝大会があり、男子は1位大矢野、2位本渡、3位本渡東、4位有明が県大会へ出場する。県大会もあましんスタジアムにおいて地元開催であるため、4チームが県大会である。女子は1位稜南、2位大矢野、3位栖本、4位本渡が県大会への出場となった。その中でも栖本中は女子が県大会出場となったが、

小規模校での快挙である。剣道も県新人戦があったが、2位が栖本中女子であった。先日、本渡南小の全盲児童が書いた作文「ウッドブロックのえんそうかい」が、第26回木のあるくらし作文コンクールで朝日小学生新聞賞を受賞し、本渡南小も特別賞を受賞した。28日にオンライン表彰式があるが、とても嬉しいことである。

(4) 議題

議第45号 天草市立本渡南幼稚園の休園について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

赤星学校教育課長： 本件については、本渡南幼稚園への令和6年度における新規入園希望者が現時点で2人、在園時4人の合計6人となる見込みであり、集団性や協同性を十分に育む教育活動や学び合いの機会がさらに減少する見込みである。これまで事務局では就学前教育、幼児教育について教育委員や教育振興審議会委員などの意見を伺い、庁内での協議を進めてきたところだが、集団を通した本来の幼児教育の効果を上げるため、令和6年4月1日から天草市立本渡南幼稚園を休園させていただきたく提案するものである。なお、在園児については、保護者等に対し本渡北幼稚園や亀場幼稚園への転園を促していきたい。新しい環境に慣れていただくため、一定期間の慣らし期間も必要であるため、遠足や交流会をはじめ、本渡北幼稚園で交流後の保護者によるお迎え等を想定した相互の交流等を始めていきたいと考えている。

石井教育長： 委員の方からご質問、ご意見等ないか。

木下委員： 保護者には十分説明されているかと思うが、保護者の方々は納得していただいているのか。

鶴田本渡南幼稚園長： 保護者には説明を行い、納得していただいている。次の園への繋ぎについてもスムーズに不安のないように行っていく。

行合委員： 先生方はどのようになるのか。

赤星学校教育課長： 現在の南幼稚園の教職員については他園へ異動となる予定であり、会計年度任用職員については検討中である。

石井教育長： 伝統のある幼稚園で地域も残念とおられると思う。いろんな努力をしてきたが今後、休園に向かって丁寧な説明をお願いしたい。

ほかに質問等はないか。なければ議第45号については承認してよろしいか。

(全員承認する)

議第46号 天草市文化財の指定解除について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

大石文化課長： この件に関しては前回の定例会の中で、指定文化財である河浦町の薬師寺のナギと二浦町姫之河内の木斛について報告したところである。内容としては、そのものが枯死状態であり、指定解除についてはやむを得ないというところで審議会に諮問を行い、審議会委員にも慎重に審議をしていただいた。委員から指定解除することが適当であると答申をいただいたので、ここで報告を行い、指定解除について承認を得たい。

石井教育長： 委員の方からご質問、ご意見等ないか。

石井教育長： なければ議第46号については承認してよろしいか。

(全員承認する)

議第47号 事務局職員の人事異動について

石井教育長： 次の議第47号事務局職員の人事異動については人事案件であることから、天草市教育委員会会議規則第14条第1項ただし書きの規定に基づき秘密会とすることを発議する。これに賛成の委員の挙手を求める。

(全員賛成)

石井教育長： 全員賛成と認め、議第47号については、同規則による秘密会と決定する。関係者以外の退席を求める。

【議第47号の審議内容は公開していません】

(5) 協議・報告

(1) 令和5年第4回市議会定例会一般質問の概要について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

本多教育総務課長： 令和5年第4回市議会定例会は8月29日に開会し、9月19日から21日までの3日間に11名の議員から一般質問が行われ、教育委員会関係では柳田議員及び蓑田議員の計2名から質問があった。内容は、奨学金返還支援制度の活用及び生活支援の子育て支援の中で学校給食の無償化に関するものであった。なお、奨学金返還支援制度の活用の関連で、産業政策課の答弁についても掲載している。質問及び答弁の内容については、資料をご覧ください。

石井教育長： 何か質問等ないか。

(2) 令和6年度天草市立幼稚園園児募集について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

赤星学校教育課長： 令和6年度は議題45号で承認いただいたとおり、本渡南幼稚園を休園とするため、本渡北幼稚園、亀場幼稚園の2園で募集をしていきたい。入園の要件は、平成30年4月2日から令和3年4月1日までに生まれた5歳児から3歳児迄としており、保護者が本市に居住し、住民登録している幼児で、保護者同伴で通園できる幼児としている。募集期間は本年12月1日から令和6年1月11日まで、定員等については、3歳児は1クラス20人、4・5歳児は各30人としており、応募人数によっては混合クラスとする場合もある。預かり保育の本格実施については、今後、段階的な休園をはじめ、人的資源の集中、運営組織体制の充実を図るための再編を協議していく中で検討するため、試行を継続していく。

木下委員： 預かり保育事業は2年前から試行だと思うが、利用者は増加しているのか、利用状況を説明してほしい。

赤星学校教育課長： 利用人数は令和3年度の実績で、3園まとめた説明になるが、まず受け入れ可能日数が320日、受け入れが276日で利用人数は延べ2,000人であり、1日平均7.2人であった。令和4年度は受け入れ可能日数407日で受け入れ日数が369日、利用人数は延べ1,376人で1日平均3.7人であった。令和5年度は9月末までの利用状況で186日の受け入れ可能日数に対して受け入れ日数は117日、利用人数は延べ433人で1日平均人数が昨年と同じで3.7人である。

木下委員： 園児数が減っているのに利用者数も減っているのは分かるが、どのような分析をされているか。

赤星学校教育課長： 令和3年の開始時からすると、約半分くらいに減っている。職員数の不足や幼稚園は午後4時までしか預かれない状況があり伸び悩んでいる。

石井教育長： ほかに何か質問等ないか。

(3) 令和5年11月行事予定について

石井教育長： 事務局より説明をお願いします。

本多教育総務課長： 11月の行事予定は、学校訪問8校、研究発表会が3校予定されている。教育委員会定例会は20日で12月議会が28日に開会予定である。なお、第2回総合教育会議を予定しており、日程調整後にご連絡する。

木下委員： 11月18日県主催の肥後っ子ふるさと自慢イングリッシュコンテストとはどのような内容か。これに関連して、今まで実施されていた中学校の英語暗唱大会は今どのような

になっているのか。

松本学校教育課課長補佐： 県の事業は確認しないと分からない。

石井教育長： ほかに何か質問等ないか。

7 その他

石井教育長： 教育委員又は事務局から何かないか。

坂本生涯学習課生涯学習推進係長： 図書館便り第7号を配布している。毎年10月27日から11月9日までは読書推進運動協議会が定める読書週間となっているため、ぜひ図書館の方にも来ていただき、たくさん読書していただければと思う。

8 閉会

石井教育長： 事務局から他に何かないか。なければ以上をもって、本日の会議を閉じる。大変お疲れさまでした。